

4月30日 月曜日 天気 くも

きょうの自分チェック

きょうはどうやって来た?

車

きょうの気分は、

ワクワク

来た時間

9:50

帰った時間

12:10

マイブームは

Art

今日のファッション



きょうの美術館チェック

もぎりさんはだれ?

展示室の温度

℃

展示室内にある作品は何点?

点

これまで見た作品総数は?

点

行ってみた?

- 情報コーナー
- ビデオコーナー
- 中庭
- 地下1階・講義室
- 地下1階・研修室
- 地下展示室
- 2階・ホール
- ちゃいむ
- KENBI CIFAKA
- その他 ( )

この人に会った?

- 館長
- 学芸員
- そうじの人
- コンパニオン
- 美術館ボランティア
- ガードマン

KanKan通信

vol.1 (4月17日号)

平成30年度の観察日記にご参加ありがとうございます。今日から8回このKanKan通信が皆様のもとに届きます。ご来館の際には、必ずKanKan通信をご持参ください(岡山の美術展の観覧券となります)。平成29年度から継続でご参加の方は、お手数をおかけしますが、ご来館予定日を、3日前までに担当の岡本までお知らせください。  
 <連絡先> Tel:086-225-4800, Fax:086-224-0648  
 E-mail: yuuko\_okamoto@pref.okayama.lg.jp  
 では、今年度1回目の観察日記のスタートです!皆様にお目にかかれることを楽しみにお待ちしております。

右に印刷された画像はある作品の部分です。さて、どの作品でしょう? 展示室で探してみてください。みつけた人はこの欄に作者とタイトルを書きましょう。また、作品をじっくりみて、思ったことや感じたことを書いてみましょう。



作者 国吉 康雄 タイトル 夜明けが来る  
 作品をじっくりみて思ったことや感じたことは?  
 一人の女性をかわいているわけではない。未来があと見えない。

◆今回の岡山の美術展 展示期間◆  
 平成30年5月27日(日)まで <休館日(月)、ただし4月30日(月)は開館



きょうの観察

今日、1番心にのこったことは  
 河井 寛次郎さんの作品が沢山見れたこと。  
 可愛らしく、不思議な作品がたくさんあった。

渡唐天神

菅原道真が梅を愛したことを表す

片手に梅の枝

陶器

原田直次郎

十字架があることから教会の装飾?

浦上玉堂絵何玉堂所用 提重

提重はよく使われ、よく使われる

花椿黒猫

提げて携行するようにつくられた提重箱。ロクニック弁当セット。

山瀬読易図

一見、木や山だけに見えるけど、実は人がいる

3人くらい?



養老観瀑図

伊勢崎淳 (陶芸家)

新しい形をこころみる

赤不動明王図

河井 寛次郎

青 X

人間国宝の息子の孫が祖母の近所。

陶彫



夜明けが来る 国吉の

終戦への思いが込められている。特定の女性を指したわけではない。